

よくある質問

Q ハザードマップとは何ですか。

A ハザードマップとは、自然災害が発生した際に想定される危険な場所や、避難経路・避難場所の情報を地図上にまとめたものです。

各災害のハザードマップによって自宅周辺の災害リスクや避難場所、避難経路を調べていただき、災害時に「いつ」「誰が」「どのように行動するか」をご確認ください。

Q 各ハザードマップの条件（想定し得る最大規模）とは何ですか。

A 現状の科学的知見等に基づきながら、実際に起こりえる最大クラスの自然災害を対象としています。年間の発生確率がおおむね 1000 分の 1 の自然現象です。降雨条件の具体的な数値は各ハザードマップに付記しています。

Q ハザードマップは何か変更したところがありますか。

A 直近の更新として、令和 8 年 4 月に洪水ハザードマップを更新しております。

令和 6 年度末までに愛知県において中小河川の水害リスクが公表されたことから、令和 8 年 4 月に洪水ハザードマップに新たに反映しました。

その他、指定緊急避難場所や指定避難所についても定期的に情報の更新を行っております。

Q もっと詳細にハザードマップを見ることはできますか。

A スマートフォンアプリ「名古屋市防災アプリ」にて、より拡大して閲覧ができるほか、地点検索機能もあるので、そちらからご確認ください。

Q 冊子のハザードマップと HP のハザードマップは同じものですか。

A 冊子と HP で公開しているものでレイアウト等が一部異なりますが、マップ上部に記載の時点が同一であれば、掲載されている情報は同一のものです。

Q 他の区のハザードマップが欲しい・見たい。

A 市公式ウェブサイトですべての区のハザードマップを掲載しています。

また、各区役所・支所にもそれぞれの該当区のハザードマップを無料配架しております。また、名古屋市役所西庁舎 1 階の市民情報センターでは 16 区すべてのハザードマップを無料配架しております。